である「118番」 い電話等 (有効な通 に通報の多くが間違 に通報の多くが間違 りを経過するも、未 い成12年から16年余

びそかの

ッ

プを図

海の もしも は 118番

た。 対想定した「 は、あたりース を部では、冬路 を部では、冬路 を部では、冬路 を部では、冬路

実旅船面月

施客でし船の

Ě

事火故災

** 1 ケマ ド

将稚

緊急通報ダイヤルの正しい利用をお願いします

すいただき 田から20 部では、1 20 20 介の及稚の1 を放けるます。 1 の及び内部の1 のであるます。 て「 キタカラにお 催パ を少しでも が歴史を紹及び所属巡り 保安部 まし を P 1 展等を開 1 R 日 1 8 ェ ま で 16 す番おるのい



キタカラで118番をPR

願にいい、 で番事 がと 出1 供達 ζ コッ 日 T 事件や事故が珍と憶えていた。 稚 P 来ました。 18番をP 1 対内 R しのイ ます。 1 1 8 は 1 内の未来を支える子Rイベントを開催し「うみまる」も動員は海上保安庁のマス 8 をPRすることても海上保安庁 故 の ŧ が発生した も は11 Ē へ 通報を き に た き 、 海 と り た 海 8 の 1

冬の旅 ~稚内港にて関係機関と合同で実施~ 対応

。 火に し、 ・ Į, る初期消火を継ば火し、乗組員によっている。 内港 !緊急着



ヘリコプターによる吊り上げ救助訓練

へた視安 Mか船部訓 士 (た) M か - フェリーが出港副練は利礼航路を 配もとうら、 説練には、 稚 がぜ)、 及び稚 H 9 では し、旅客船 し、旅客船 がで連携 L 0、盛 館 IJ 内 港直 を 巡保

スえ、訓練を行なっています。 すので、常に危機感をもって同種事案の発生に備いるか予想がつかず、稚内までしまがいかが、稚内また。 も、事故はいつどこで起きまた。

ıý っ民 とにり関に てや漁思よ取係増 い観業わり締者加

ー を 採市

| 絶対にやめて下される| 産資源の枯渇を招き よろしくお願いいた 8番の正しい利用を でざいました。11 パネル展には、沢山 アRイベント及び 脅招かき 水あ

2罪45件を検挙 年1年の海上取締り

犯に令漁に昨保 罪よ違業密年安稚 45る反関漁一部内 件海な係等年で海 を上ど法の間は上 検犯に挙罪よし45る た。 漁業

愛します・守ります・最北の海

ま

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL·FAX 0162-22-0118)

(化した事)要請によ

稚内海上保安部

ホームページ http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/

